

ミッション・ステートメント

—STEAMの“わ”—

2022年5月

PLIJがプラットフォームを創設するに際して、本プラットフォームの理念、意義及び役割について、本プラットフォームの協力者や利用者の理解を共有するため、ミッション・ステートメントをとりまとめました。

複雑で不確実な現代に、すべての人が合意する解決方法は難しく、不可能にすら感じられます。しかし、問題がいかに大きくても、**セクターや世代を超えた協働**により、より良い社会の方向性を探れると確信しています。

そのために PLIJ は公平公正かつ中立な立場から、また産業界の力も活かしながら、**STEAM教育コンテンツや対話・体験の場を提供し、全ての学び手の自律的な決断や成長をサポートしていきます。**

本プラットフォームの理念

- (1) 政府での諸提言のとおり、我が国の未来の鍵は「教育」と「人材育成」にあり、同時に、個人にとっては、個別最適で協働的な「学び」と「キャリア形成」の機会充実、それらのシームレスな接続こそが well-being の実現の鍵である。STEAM教育は、理数系のSTEMにリベラル・アーツを加え、複数の教科を融合して統合的な深い学びを促すことにより、問題発見・課題解決・創造力・俯瞰的な物の見方を身に着けることに繋がると考えられる。
- (2) 本プラットフォームは青少年世代を中心に学びに変革をもたらすSTEAM教育や学びのエコシステム的一端として機能することを目指すことにある。
- (3) 運営に当たっては、Diversity (多様性)、Equity (公正)、Inclusion (包摂性)を基本とし、異なる見方を排除することなく力に変え、統合的な解を目指す。DEIは、社会の物差しを増やすという学びの本質とも通底する考え方であり、STEAMと両輪を担う「個別最適で協働的な学び」、ひいては多様な生き方と社会の進化を可能にする鍵となる。

本プラットフォームの意義・役割

- (1) 学びの個別最適化を目指し、子供たちが多様な大人や仲間との対話を通じて「自らの社会での立ち位置」と「自身の関心がどこにあるのか」を発見し、「早い段階から社会で起こっていることに触れる」機会を創出することで、個々人が「何を学ぶのか」、「どう学ぶか」を考え成長する機会につなげる。
- (2) リアルな体験学習の機会はコンテンツと並んでプラットフォームの重要な要素であり、こういった機会を学校教育として取り入れ、あるいは個々人が自学自習の観点で参加することにより、学びの高度化に繋げる。
- (3) プラットフォームの運用と合わせ、産学官公教及び地域社会の間の交流機会を創出し、協働と共創の円滑化を促し、新しい経験や学びの高度化において、地域間の機会格差が生じないように努め、社会全体で知のレベルアップを図る。
- (4) 初等中等教育での学び、高等教育での学びを中心に、リカレント教育も含め、全ての人の生涯学習サイクルを通じた学びに貢献する。

本プラットフォームのゴール

世界の進歩や新たな価値創造、日本および世界が直面する問題の解決には、社会のあらゆる分野で、問題発見・課題解決・創造力・俯瞰的な見方と自立性を身に着けた人々が活躍していくことが不可欠であり、そのためには初等中等教育段階から生涯を通じて学び続ける STEAM 教育が重要と考えます。PLIJ は STEAM 教育の実践と普及、セクターや立場を超えた対話と共創の機会創出を通じて、全ての人が異なる価値観を受け入れ、自らの好奇心に従い、個別最適で協働的な学びを可能にするエコシステムの構築、すなわち「STEAM の“わ”」を目指します。